

ポーランド政治クロノロジー(2010年3月)

月	内政	外交
3月	<p>1日 ロストフスキ財相、カチンスキ大統領に対し、政府の財政再建政策関連法案に対して直接支援を要請。</p> <p>2日 カチンスキ大統領、自身の大統領選出馬に関して現時点ではいかなる決定もしていない旨発言。</p> <p>2日 カチンスキ大統領、第二回国家開発評議会を開催し、専門家等と昨今のポーランド経済情勢につき協議。会合後の記者会見で、現行の財政再建に関する政府案を支持しない旨発言。</p> <p>3日 パリコット「市民プラットフォーム」(PO)下院院内副総務が1日に自らのブログでシコルスキ外相を非難したことを受け、PO選挙管理委員会は同院内副総務を厳重注意。</p> <p>6日 「法と正義」(PiS)、党大会を開催。ヤロスワフ・カチンスキ党首を再選。</p> <p>7日 「法と正義」(PiS)党大会、カチンスキ大統領が再選を求め大統領選に出馬する場合、同大統領を支持する旨の決議を採択。</p> <p>8日 パヴラク副首相兼農民党(PSL)党首、PSLの大統領選候補者は今春に開催される党大会で決定される旨発言。</p> <p>9日 トゥスク首相、経済評議会の立ち上げに際し、ピエレツキ元首相を議長に指名。</p> <p>10日 民主左翼連合(SLD)、オレイニチャック欧州議員(前SLD党首)を今秋実施予定のワルシャワ市長選候補に決定。</p> <p>11日 カチンスキ「法と正義」(PiS)党首、PiSの若手がSLDとの連立関係構築の可能性を検討していることに関し、PiSとSLDの連立はあり得ない旨発言。</p> <p>13日 ポルスカ・ブルス、党大会を開催し、同党所属のドルン議員(元下院議長)を大統領選公認候補に選出。</p> <p>18日 「市民プラットフォーム」(PO)、下院にお</p>	<p>1日 ドームレーゼ欧州合同軍司令官、ポーランド訪問(28-2日)。</p> <p>2日 シコルスキ外相、V4外相会合及び拡大外相会合出席(於:ブダペスト)。マルティノフ・ベラルーシ外相と二国間会談。</p> <p>2日 バイナイ・ハンガリー首相、ポーランド訪問。</p> <p>2日 閣僚評議会、米国の迎撃ミサイルのポーランド配備に関する協定の修正議定書への署名を承諾。</p> <p>3日 シュビンデルエッガー・オーストリア外相、ポーランド訪問。</p> <p>3日 ポーランド・スウェーデン査証業務協力協定が署名。</p> <p>5日 アンシブ・エストニア首相、ポーランド訪問。</p> <p>5日 オールソン・スウェーデンEU問題担当大臣、ポーランド訪問。</p> <p>9日 バクラッセ・グルジア国会議長、ポーランド訪問。</p> <p>9日 トゥスク首相、アゼルバイジャン、グルジア、アルメニアを歴訪(-12日)。</p> <p>10日 ミリンキエヴィチ「自由のための運動」代表等ベラルーシ野党政治家、ポーランド訪問。</p> <p>10日 カチンスキ大統領、リトアニア訪問(-11日)。リトアニア独立20周年式典に出席(於:ヴィリニュス)。</p> <p>10日 クリフ国防相、チェコ訪問。</p> <p>11日 シコルスキ外相、グリシチェンコ・ウクライナ新外相と電話会談。</p> <p>12日 ラスムセンNATO事務総長、ポーランド訪問。</p> <p>15日 ボルセヴィチ上院議長、訪日(-20日)。</p> <p>15日 チャールズ皇太子及びコーンウォール公爵夫人、ポーランド訪問(-17日)。</p> <p>15日 デイミトロフ・ブルガリア外務副大臣、ポーランド訪問。</p> <p>16日 ドヴギェレヴィチ外務副大臣、EU非公式欧</p>

<p>いて、野党「法と正義」(PiS)の反対を押し切り、国民記憶院(IPN)に関する法改正を可決。</p> <p>19日 トゥスク首相、2007-2010年の政府活動実績を報告(於:下院)。</p> <p>20日 連立与党の農民党(PSL)、最高会議にて、4月20～5月20日の間に大統領候補を決定すると発表。パヴラク党首他、2候補の名前が挙がる。</p> <p>21日 「市民プラットフォーム」(PO)、党の大統領選候補者であるコモロフスキ下院議長及びシコルスキ外相による討論会を実施。</p> <p>24日 世論調査会社PBS GDA及びGfKポーランドの調査結果、与党「市民プラットフォーム」(PO)、野党「法と正義」(PiS)ともに数ポイントずつ支持率低下。</p> <p>26日 OBOPによる世論調査によれば、ポーランド人の61%がトゥスク政権への不満を表明。</p> <p>27日 「市民プラットフォーム」(PO)、大統領候補に関する党内予備選の結果発表。コモロフスキ下院議長、68.5%の得票にてシコルスキ外相に勝利。投票率47.47%。</p>	<p>州大臣会合に出席(於:ブリュッセル)。</p> <p>16日 政府、アフガニスタン派遣部隊の2,600名への拡大及び派遣期間の半年延長(10月中旬)に関する動議を承認し、大統領に提出。</p> <p>17日 クリフ国防相、ルーマニア訪問(-18日)。</p> <p>18日 エッティンガー欧州委員(エネルギー担当)、ポーランド訪問(-19日)。</p> <p>19日 クレメル外務次官、ミンスク訪問。</p> <p>22日 シコルスキ外相、EU外務理事会・総務理事会に出席(於:ブリュッセル)。</p> <p>22日 第7次アフガン派遣部隊、出発式(於:ザモシチ)。</p> <p>25日 リエギス・ラトヴィア防衛相、ポーランド訪問。</p> <p>25日 クリフ国防相、ロシア戦勝65周年式典のパレード(5月9日、於:モスクワ)に、ポーランド軍サブユニットと退役軍人が参加することを発表。</p> <p>25日 トゥスク首相、欧州理事会に出席(-26日、於:ブリュッセル)。V4諸国+バローゾ欧州委員会委員長と会合。</p> <p>25日 シコルスキ外相、核セキュリティ・サミット(4月12-13日、於:ワシントン)にトゥスク首相が出席する予定と発表。</p> <p>25日 露外務省、4月10日のカチンスキ大統領のカティン訪問の通知を受理したと発表。</p> <p>26日 北極評議会オブザーバー会合開催(於:ワルシャワ)。</p> <p>27日 ロシア戦勝65周年記念式典(5月9日、於:モスクワ)に、対ナチス・ドイツ戦に参加した元国家首脳9人の内の1人として、ヤルゼルスキ将軍が招待されている旨報道。</p> <p>29日 コモロフスキ下院議長ら、下院国防委員会代表団、コソヴォ訪問。第22次KFOR派遣部隊と面会。</p> <p>30日 任務を終え帰国した第21次KFOR派遣部隊、歓迎式典(於:ヴロツワフ)。</p> <p>30日 ヤルゼルスキ将軍、ロシア戦勝65周年記念式典に参加表明。</p> <p>31日 ドヴギエレヴィチ外務副大臣(欧州担当)、パウシュ・トルコ国務大臣(EU担当)と会談。</p>
---	---